

【教職研究科科目一覧・カリキュラムマップ】

ディプロマ・ポリシー（教育目標）

- ① 学習指導、生徒指導の両者について、バランスの取れた指導理論と実践力を獲得している。
- ② 総合大学での学びを生かし、高い教科指導力と教科の専門性ととともに、国際的に通用する課題解決型の教育実践力を獲得している。
- ③ 教育をめぐる激しい変化の中で生じる新しい教育課題に対応できる能力を獲得している。
- ④ 学級経営・学校経営の課題を組織の中で協働して解決に導ける力量を備え、新しい学校づくりの中核を担うリーダーとしての能力を獲得している。

科目区分	授業科目の名称	配当年次		単位数	履修方法	ディプロマ・ポリシー（教育目標）				
		学部新卒院生	現職教員院生			①	②	③	④	
共通基本科目	成教第1 実践領域 の履修	カリキュラムデザインの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○	
	方教第2 法的科2 な等領域 指導実	授業デザインの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○	○		
		教育方法・学習科学の理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	必修	○	○		
	教生第3 相指領域	臨床教育の理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○	
		生徒指導・教育相談実践演習	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○	
	学学第4 校経領域 運営	学校マネジメントの理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	必修				○
		特色ある学校づくりの実際と課題	1回生以上	1回生以上	2	1科目2単位選択必修 (詳細な履修方法は以下※1を参照)				○
		学級づくり実践演習	1回生以上	1回生以上	2					○
	方教第5 員校の教 育と	現代の学校と教育実践	1回生以上	1回生以上	2	必修			○	○
		現代の教師と教育実践	1回生以上	1回生以上	2	必修			○	○
一第6 自教領域 国際	国際教育の理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○		
専門実習科目	教職専門研修1		1回生以上	1回生以上	3	10単位選択必修 (詳細な履修方法は以下※2を参照)	○	○	○	○
	教職専門研修2		2回生以上	---	7		○	○	○	○
	教職専門研修3		---	1回生以上	4		○	○	○	○
	教職専門研修4		---	1回生以上	3		○	○	○	○
コース科目	コース 共通科目	教育実践高度化演習1 ※3	1回生以上	1回生以上	2	必修	○	○	○	○
		教育実践高度化演習2 ※3	2回生以上	2回生以上	2	必修	○	○	○	○
		学校内外の連携による児童生徒支援	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		人間理解・対人援助の理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		道徳教育の理論と課題	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		小学校英語教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○		
		キャリア教育の理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		学力の理論と評価の実際	1回生以上	1回生以上	2	選択	○			
		外国人児童・生徒支援論	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		実践教育特殊講義 ※4	1回生以上	1回生以上	2	選択	○	○	○	○
		国語科教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		算数・数学科教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		社会科教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		英語科教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
		理科教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択				○
保健体育科教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択				○		
コース科目	コース 必修科目	学校におけるメンタルヘルスの理論と実際	2回生以上	2回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○		○	
		学校教育相談・学校カウンセリングの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○		○	
		問題行動とその対応	1回生以上	1回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○			○
		ピア・サポートによる生徒支援の実際と課題	1回生以上	1回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○			○
		学習意欲の理論と実際	1回生以上	1回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○	○		
		授業におけるICT活用	1回生以上	1回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○	○		
		新しい教育内容の実践と課題	2回生以上	2回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○	○		
		授業実践の高度化と授業研究	1回生以上	1回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○			○
		世界の子どもと教育支援	2回生以上	2回生以上	2	国際教育コース選択者必修			○	
		グローバル・シティズンシップ教育の構想と課題	1回生以上	1回生以上	2	国際教育コース選択者必修	○			○
国際交流プログラムデザインの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	国際教育コース選択者必修				○		
IB教育の理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	国際教育コース選択者必修	○			○		

※1 学部新卒院生は、原則「学級づくり実践演習」を履修し、現職教員院生は、原則「特色ある学校づくりの実際と課題」を履修すること。

※2 専門実習科目の履修方法は以下の通り。

＜学部新卒院生＞

「教職専門研修1」（3単位）、「教職専門研修2」（7単位）を選択して履修すること。

＜現職教員院生＞

現職教員院生については、実習免除の申請を行ったものは、研究科での審査結果をふまえて、以下の(1)～(3)のうち研究科より指定された方法で履修すること。実習免除の申請を行っていない者は、以下の(1)にて履修すること。

(1) 勤務年数が3年未満の現職教員院生の場合

「教職専門研修1」（3単位）、「教職専門研修3」（4単位）、「教職専門研修4」（3単位）を履修すること。

(2) 勤務年数が3年以上7年未満の現職教員院生の場合

「教職専門研修3」（4単位）、「教職専門研修4」（3単位）を履修すること。

(3) 勤務年数が7年以上の現職教員院生の場合

「教職専門研修4」（3単位）を履修すること。

※3 長期履修制度利用を許可された方は1年次に「教育実践高度化演習1」を履修し、修了該当年次で「教育実践高度化演習2」を履修すること。

※4 重複受講可。